

令和4年度「犯罪被害者等支援に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q12において「効果的な啓発活動」をお聞きした結果、「ウェブページの活用」等様々な啓発手法について回答いただきました。その中で、早速工夫できるものとして、いままでは、市関連施設での配架及び配付のみだったリーフレットを、令和4年9月、横浜市ウェブページに掲載しました。また、令和4年10月末に横浜市公式ツイッターアカウントでの情報発信を検討しています。

一方で、一番多く回答いただいたのが、「ちらしやパンフレット等の配布」であり、引き続き市民利用施設等に配架することの重要性も感じました。

今後も様々な啓発媒体を活用し周知を行っていきます。

2 アンケートを実施した感想

Q4「犯罪被害に遭われた人に関してどう思いますか」の質問において、「エ 支援を必要としている人」と回答された方は56.6% (769人/1,359人)であり、令和元年度の50.3% (536人/1,066人)から6.3%増加していることから、犯罪被害者等は「支援を必要としている人」であるという意識が高まっていることがわかりました。

また、Q6「犯罪被害者等の方々にはどのような問題が生じることが多いと思いますか」の質問において、平成26年度の調査と比較し、直接的な被害（命や健康、財産などを奪われる）以外にも様々な問題に直面することについて、「周囲の人の無理解や偏見、中傷」など、多くの項目で回答数が増加し、具体的に理解が進んでいることもわかりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

犯罪被害者等支援に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。

令和4年11月16日（水）に、「犯罪被害者等支援市民講演会」を開催します。（一部後日オンライン視聴可能）詳細及び申込方法については、下記URLに記載されていますので、皆様のご参加をお待ちしております。講演会をとおして、改めて、犯罪被害者等支援について一緒に考えてみませんか。

【犯罪被害者等支援市民講演会ウェブページ URL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/jinken/hanzai/hanzaihigaisyashien.html>

担当：市民局人権課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。